

**『トレダビ』を運営する株式会社Fanet、社名を株式会社K-ZONEに変更  
～社名とサービスブランドの統一による認知の向上をめざす～**



株式会社K-ZONEロゴ

日本最大の投資シミュレーションサイト『トレダビ』を運営する株式会社Fanetは、2015年10月1日付で、株式会社K-ZONE(ケイゾン、所在地：東京都中央区、代表取締役社長：中嶋 淳元)に社名を変更いたしました。

■社名変更の背景と目的

Fanetは2013年3月に設立され、投資シミュレーションサイト『トレダビ』のリニューアル、資産運用応援サイト「K-ZONE money」の運営を通じ、集客面で大きな成果を得て参りました。さらに、株式会社オスピス(本社：東京都新宿区、代表取締役：山本 哲也)との共同事業による株価予想サービス「コロテク」の提供、Centillion Fintech株式会社(本社：東京都台東区、代表取締役社長：鈴木 雅雄)との業務提携による、株価の未来予想機能を搭載した「ミラクルチャート」の無料提供を開始、とサービスの拡大を図っています。

また、2015年8月からは「投資のおまもり構想」の第一弾として、オートマチックトレード株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役：松村 博史)と業務提携し、業界初の自動ロスカットサービス「投資のおまもり(株式)」のβ版を開始しました。

このような事業の展開にともない、社名とサービスブランドの統一による認知の向上を狙い、「株式会社K-ZONE」へと変更することとしました。

なお、「K-ZONE」とは1999年に『トレダビ』を開始した当時の社名でもあります。以来、65回目を数えることとなった『トレダビ』と共に、多くの方々に親しまれている「K-ZONE」を再び社名として冠することで「投資や資産運用の知識を楽しく学べる場をご提供し、株式市場のすそ野拡大に貢献していく」といった会社設立時の目的に向けて一層努力すると共に、様々なサービスの展開により事業の拡大に取り組んでまいります。

## ■「投資のおまもり構想」とは

インターネット取引の普及、委託手数料の値下がりなどもあり、投資に対するハードルは大きく下がりましたが、一方で十分な知識と技術を持たない個人投資家が大きな損失を抱えるケースも少なくありません。

また、当社が運営する投資ポータル「K-ZONE」を利用する60万人のユーザーの声を聞いた結果、巷に溢れる「大儲けできる情報」ではなく「大怪我をしない仕掛け作り」が、個人投資家の資産を殖やす近道でもあり、より一層個人投資家のすそ野拡大を進める上でも必要なことだと確信しました。

当社は「大怪我をしない仕掛け作り」のため、個人投資家を守るサービスライン「投資のおまもり」を立上げ、その第一弾である自動ロスカットサービスだけにとどまらず、今後も新サービスの拡充を進める予定です。

## ■株式会社K-ZONEの概要

社名 : 株式会社K-ZONE

所在地 : 東京都中央区新川1-28-38 東京ダイヤビルディング2号館7階

代表者 : 代表取締役社長 中畠 淳元

事業内容 : K-ZONE「トレダビ」(投資シミュレーションサイト)の運営  
K-ZONE money(投資に役立つ情報サイト)の運営

URL : <http://corp.k-zone.co.jp/>

## ■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社K-ZONE

担当 : 黒田(クロダ)

E-mail : [info@k-zone.co.jp](mailto:info@k-zone.co.jp)

Tel : 03-3523-8620

## プレスリリース画像



株式会社K-ZONEロゴ